

---

# 時刻

ekaki

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

時刻

### 【コード】

N9958A

### 【作者名】

ekaki

### 【あらすじ】

時計は知っている。人の運命を。時計は狂わせる事が出来る。人の運命を。

(前書き)

この話、本当は『狂気乱舞』小話集』に入れる予定だったので、長くなったので短編で出しました。ああ、狂気乱舞のネタが無くなっていく……。

いや、取り合えず御楽しみ下されば感激至極です。

僕は知っている。

今現在、地球上で生きている人間と同じ数の時計が、そこにはあるのだ。

僕はそこを、『時計の部屋』と呼んでいる。

時計の部屋にある時計には、一つとして同じ外見の物は無く、また一つとして止まっている時計も無い。

・・・あ、今、一つの時計の針が止まった。

止まった瞬間、その時計は消えて無くなった。

だが、時計は消えるばかりではなく、増えてもいる。

・・・ほら、今一つ増えた。

この部屋では、止まる事無く時計が消えたり現れたりしているみたいだ。

・・・最近気付いたのだが、どうやら時計の部屋は、僕の中にあるらしい。

僕はいつも気付くと時計の部屋にいる。

時計の部屋にいる僕は、何もする事無く、何も考える事無く、ただただ時計を見つめている。

そしてまた気が付くと、現実世界にいるのだ。

詰まらなくて下らなくて汚くて腐ってて臭くて何もなくてゴミのような現実世界に。

戦争は絶えないし、凶悪犯罪が頻繁に起こるし、人間関係は見るのも嫌になるほど汚い。

そんな現実世界に。

僕は中学生だ。

学校に行き、普通に生活し、普通に勉強し、普通に帰る、普通の中学生。

ただ一つ変なのは、皆が僕を嫌っている事だ。



そういう仕組みなのだ。あの部屋は。

使える。

じゃあ、僕を苦しめる奴らの時計を止めれば、奴らも止まる。

奴らは死ぬ。

行こう。今すぐ。

時計の部屋に。

目を閉じて、少し間を置いて開けば、そこはもう時計の部屋だ。

何処だ。

何処だ。

僕を苦しめる奴らの時計は。

来い。

ここに来い。

今すぐに来い。

見つけた。

奴らの時計。

片っ端から止めてやる。

は・・・ははは・・・ひ、ひひ、はああ、ははははひ、ひひ・・・

終わった。

全て止め終わった。

僕をイジメル奴らも嫌な教師も母親も、僕に都合の悪い奴は全員死んだはずだ。

僕はやった。

これで、今までより少しは現実世界も楽しくなるだろう。

・・・ん？

なんで僕は血まみれなんだ。

なんで家の外に警察が集まっているんだ。

なんで僕は包丁を持っているんだ。

なんで僕の前に血まみれの母親が倒れているんだ。

なんで母親は腸やら脳味噌やらよく分からないぐちゃぐちゃしたものを体内から晒しているんだ。

なんで

あ。

思い出した。

時計の部屋なんて無い。

僕は包丁で皆を殺したんだ。

あ、なんだ。そういう事か。

ははははは。

(後書き)

どうでしたでしょうか。

御感想、御意見、誤字脱字などがございましたら、評価の所に書いて頂ければ、嬉しく思います。  
どうぞ宜しくお願いします。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9958a/>

---

時刻

2010年10月30日10時06分発行